

事業者温室効果ガス削減計画書概要(第1計画期間)

1 事業所の概要

事業者の名称	仙台アスコン(株)		
事業所の名称	仙台中央アスコン共同企業体		
事業所の所在地	仙台市宮城野区扇町六丁目2-21		
主たる事業	石油製品・石炭製品製造業		
事業者の該当要件		条例第2条第5号イに該当する特定事業者	
		条例第2条第5号ロに該当する特定事業者	
		条例第2条第5号ハに該当する特定事業者	
	○	条例第15条第1項に該当する一般事業者	
温室効果ガス排出抑制のための基本方針	Ⅰ．環境保全 Ⅱ．継続的改善 Ⅲ．法規制の遵守		
	【取組方針】 省エネ対策行動のPDCAサイクルを回す 1. 取組方針(省エネ目標、設備新設・更新に対する方針等)を規定する。 2. 遵守状況確認・評価、改善を行う。(四半期に1回) 3. 取組方針、遵守状況の評価手法を定期的に精査、変更する。(四半期に1回) 4. 従業員に対して、取組方針を周知、省エネに関する教育を実施する。 5. エネルギー使用量を把握、社内で共有することにより、対策の進捗を管理する。		

2 温室効果ガスの削減目標等

温室効果ガスの排出状況及び削減目標	基準年度	2019 年度	基準排出量	3,526 t-CO <sub>2</sub>	基準原単位	0.03587
	目標年度	2022 年度	目標排出量	3,300 t-CO <sub>2</sub>	目標原単位	0.03587
			削減率	6.40 %	削減率	0.00 %
	目標設定の考え方	高効率運転、ロスの削減は勿論の事ですが、当工場では生産数量の増加に伴い排出量も増加するので、排出数量削減＝生産数量の減少なので、来期の目標出荷量に対する排出量としました。来期は出荷量が減少する見込みです。				

3 温室効果ガスの排出抑制に関する取組

基本対策の実施計画	基準年度実施率	94 %	目標年度実施率	94 %
選択対策の実施計画	項目			実施年度
	デマンド管理			実施済
	生産性管理			実施済
	外気冷房			実施済
	燃費性能の良い車両の計画的導入			実施済
その他の対策の実施計画	項目	具体の取り組み内容		実施年度
	廃棄物削減対策の実施	破砕プラントにてAS廃材、CO廃材を破砕・ふるい分けし、製品としてリサイクルしている。		実施済
	計画期間以前の温室効果ガスの大幅な削減	施設の老朽化に伴いリサイクルユニットを高効率バーナーと新品ドライヤに入換え熱効率を改善した。		実施済
	計画期間以前の温室効果ガスの大幅な削減	機械の老朽化と省エネ効果を期待し37kwの大型コンプレッサを15kwのコンプレッサ2機に交換し、自動発停させることにより常時使用する電力量の削減に成功した。		実施済
	ヒートアイランド対策の実施	場内にて定期的に散水を行い場内をウェットに保つようにしている。		実施済
	計画期間以前の温室効果ガスの大幅な削減	場内施設の照明灯のLED化		実施済